

■天神崎校外研修(2年生)

5月27日に、和歌山県の田辺市にある天神崎へ校外研修に行きました。午前中は紀南文化会館で天神崎の自然を大切にする会の丸村 眞弘先生から「天神崎の自然とナショナルトラスト運動」というテーマでお話を聞きました。その後、バスで移動しました。天神崎は広く、平坦な磯が広がっていて自然観察や釣りにとても人気のスポットです。また丸山や日和山のビオトープなど海だけでなく陸地にも豊かな自然が広がっています。また、ナショナルトラスト運動によって天神崎の土地を買い取るなどをして保護されています。私たちは海岸線に生息する生き物の採集・観察を行いました。今回はニセクロナマコやカニ、エビなどが多く見つかりました。ほかにも熱帯性の生き物もいくつか見つかり、たくさんの生き物に出会うことができました。最後には「天神崎の自然を大切にする会」の田名瀬先生（京都大学臨海実験所元職員）から、詳しい生き物の解説もあり、生き物に対しての理解が今まで以上に深まりました。（サイエンス部 田中）

